

国指定重要無形民俗文化財 「八代妙見祭の神幸行事」

八代妙見祭



神幸行列の由来

寛永9年（1632年）に八代城主となった細川忠興は、入城以来、在城14年間に妙見祭の振興に心魂を傾けました。寛永13年（1636年）に寄進した神輿の天井には、自ら龍の絵を描いたと記録されています。忠興の没後は、八代城に入城した松井氏がその遺志を引き継ぐことになりました。そして、元禄期以降、行列に獅子、奴、笠鉾、亀蛇などがお供するようになりました。こうして、町衆や百姓衆も参加して天下泰平を楽しむ祭礼へと発展し、今日に受け継がれています。

- ◆ お下り
- ◆ お上り

11月22日(土)
11月23日(祝)

午後2時
八代神社発
午前7時30分
塩屋八幡宮発

妙見祭の1カ月

- 11/1(土) 正午 **注連卸**
八代神社（妙見宮）に納めていた獅子頭の封印を解き、舞を奉納します。
- 11/11(火) 午前7時 **馬揃い**
その年に奉納される飾馬の計測とおはらいをします。
- 11/15(土) 午前11時 **浅井神社大祭**
七五三でも有名な浅井神社（八王社）の祭りで、獅子舞と神馬を奉納します。午後からは、松浜軒の庭園でも獅子舞が披露されます。
- 11/18(火) 午前11時 **中宮祭**
砥崎河原上流の妙見中宮で祭事が行われます。
- 11/22(土) 午後2時 **行列（お下り）**
神輿と神馬を中心とする行列が塩屋八幡宮に向けて出発します。
- 11/23(日) 午前7時30分 **行列（お上り）**
- 12/1(月) 午前11時 **注連納**
獅子頭を封印し、神社に納めます。また翌年の神馬奉納者を決定します。

御夜

11月22日(土)

午後5時～8時30分

本町アーケード街に出し物が勢ぞろい。9つの笠鉾、亀蛇、獅子などが立ち並び、本町アーケード一帯でさまざまなイベントが行われます。

食の祭典「妙見楼」

午後5時～8時30分 (がらっぱ広場)

御夜茶会

午後5時～8時30分 (旧関口玩具)

・限定200席程度 無料

スタンプラリー

午後5時30分～8時

・本町アーケード街～塩屋八幡宮で各出し物のスタンプを集めよう。先着200人。景品交換は午後6時～(本町三丁目)。
※景品が無くなり次第終了。

ポニー、ガメロボ練り歩き

午後5時30分～ (本町二丁目～三丁目)

ホイホイ出発式

午後6時～ (市社会福祉協議会前)

郷土芸能フェスティバル

—ふるさと再発見—

午後6時20分～8時20分

(イベント広場・メイン広場・マックスバリュ会場)

・久連子古代踊り(泉町)、坂より上棒踊り(東陽町)、芝口棒踊り(鏡町)

八代妙見紅道中

午後6時～(肥後銀行八代支店前・本町一丁目交差点)

※舞踊八代「絆の会」が、妙見祭を女性の彩と香で盛り上げようと創作した舞踊。



子供能

午後7時～ (市社会福祉協議会前)

招上りの行列

11月23日(日)
午前7時30分～

妙見祭の出し物の行列(お上り)は、塩屋八幡宮から妙見宮まで、約6kmを歩きます。行列に参加する人は、およそ1600人もいて、行列の長さは1km以上になります。

獅子



獅子は、角2本、胸が赤と白の雄獅子と角1本、胸が赤と黄色の雌獅子で1対です。玉振り役の童子と一緒にチャルメラや太鼓、ドラに合わせて表情豊かに演じます。

笠鉾



笠鉾は、八代城下の町々から奉納されているもので、全部で9基あります。それぞれデザインが異なり、商売繁盛や子孫繁栄などのおめでたい飾りが付けられています。

亀蛇



亀蛇は、亀と蛇が合体した想像上の動物です。その昔、妙見神が亀蛇に乗って海を渡って来たという伝説にちなんだものと考えられています。大きさは全長3m、幅は2.5m、重さは100kg以上もあります。

行列の順番

- 40 飾馬(花馬)
- 39 亀蛇(分)
- 38 流(綱)馬
- 37 笠鉾(迎)渡(頭)伽
- 36 笠鉾(松)
- 35 笠鉾(恵)比(須)
- 34 笠鉾(蜜)柑
- 33 笠鉾(狸)々
- 32 笠鉾(西)王(母)
- 31 笠鉾(蘇)鉄
- 30 笠鉾(本)蝶(蕪)
- 29 斎(主)
- 28 立(傘)
- 27 菅(翳)
- 26 紫(翳)
- 25 長(刀)
- 24 神(輿)
- 23 御(太)刀
- 22 对(の)槍
- 21 弓(矢)
- 20 紙(幣)
- 19 四(神)旗
- 18 奏(楽)
- 17 奏(楽)大(太)鼓
- 16 風(王)
- 15 火(王)水(手)
- 14 阿(須)波(神)
- 13 神(官)
- 12 大(太)鼓
- 11 大(麻)
- 10 甲(冑)武(者)
- 9 神(馬)奉(行)
- 8 神(馬)
- 7 笠鉾(菊)慈(童)
- 6 籠
- 5 白(和)弊
- 4 毛(槍)
- 3 鉄(砲)
- 2 木(馬)
- 1 花(奴)
- 獅子

関連イベント

■ 妙見祭を世界の宝へ 県地域づくりチャレンジ事業

・講演会・討論会 第4回

「ユネスコ無形文化遺産について」

日時 11月7日(金) 午後7時～

場所 やつしろハーモニーホール

講師 溝辺浩司氏(県文化課)

・妙見祭出し物展示

笠鉾などの出し物が週替わりで展示されます。

展示期間	場 所
展示中 5/11/2(日)	ギャラリー衆 本町3丁目展示場
11/3(月)～9(日)	蘇鉄 木馬
11/10(月)～16(日)	西王母 木馬
11/24(月)～30(日)	狸々 籠
12/1(月)～7(日)	蜜柑 恵比須
12/8(月)～14(日)	松 龜蛇
	迦陵頻伽 龜蛇

※ギャラリー衆：八代市社会福祉協議会
本町3丁目展示場：3丁目商店街振興組合事務所前

■ 妙見祭笠鉾組立見学ツアー

日時 11月16日(日) 午前9時～正午

集合場所 市役所駐車場

申込・問合せ 文化まちづくり課

☎3345333

■ ちびっ子妙見祭

伝統行事の継承を図るため、子どもたちによる「ちびっ子妙見祭」を開催。

日時 11月16日(日)

午前10時30分～午後2時

場所 厚生会館、本町アーケード街

出演予定団体 子供獅子、子供奴、木馬、子供龜蛇、子供飾馬、地域伝統芸能団体など

■ 妙見座 八代の食と物産フェア

日時 11月23日(日) 午前10時～午後4時

場所 宮地小学校グラウンド

■ 八代演能会

日時 11月14日(金) 午後6時開演

場所 厚生会館

料金 全席指定3000円

問合せ 八代商工会議所 ☎326191

連携事業

■ 妙見祭笠鉾見てさるくウィーク

in 本町商店街

アーケード内での笠鉾展示案内や妙見祭グッズの販売など。

日時 11月16日(日)～22日(土)

午前10時～午後5時

場所 がらっぱ広場(本町一丁目)

主催 まちなか活性化協議会

■ 八代の未来を語るフォーラム

「チャンス到来！活かせるか!?八代 私ならこの一手！」

八代妙見祭のユネスコ無形文化遺産登録に向けた応援活動と八代の未来についてのパネルディスカッション。

日時 12月14日(日) 午後4時30分～

場所 セレクトロイヤル八代

主催 八代経済開発同友会

八代妙見祭に関する問合せ

八代妙見祭保存振興会
(事務取次 市文化まちづくり課)
☎070-5813-8246

八代妙見祭フォトコンテスト

題 材：今年の八代妙見祭期間中(11/1～12/1)の
行事や風景など ※1人3作品まで

応募締切：平成26年12月1日(月) 当日消印有効

結果発表：平成26年12月下旬

賞：グランプリ 1人 賞金10万円・賞状・副賞
準グランプリ 1人 賞金 5万円・賞状・副賞
入賞 8人 賞状・副賞

提出先：〒866-8601 八代市松江城町1-25
八代妙見祭保存振興会(事務取次 市文化まちづくり課)
『八代妙見祭フォトコンテスト』係

募集

参加者・ボランティアスタッフ

出し物(笠鉾、飾馬)の参加者やボランティアスタッフ(衣装着付け、運営・案内)を募集しています。参加資格など詳しくは、ホームページをご覧ください。

八代妙見祭ホームページ

<http://www.myouken.com/>